



市政Hotニュース

日本共産党京都市会議員団

<https://cpgkyoto.jp>

No. 35 2026年 7月 21日

TEL 222-3728

FAX 211-2130

E-mail info@cpgkyoto.jp

仏教会請願 「北陸新幹線延伸計画の再検証」 全会一致で採択

7月特別市会（7月13～21日）で京都仏教会から提出されていた「北陸新幹線延伸計画の再検証等」の請願は、最終日の21日、全会一致で採択されました。請願は北陸新幹線京都市内ルート計画の追認を許さず、地下水への影響、市の財政への影響に関して、京都市が独自に精査・検証を実施し、その結果を議会・市民に公表の上説明責任を果たすこと、それらが果たされるまでは、事業の推進を認めないことを求めています。

本会議で日本共産党市議団のえもとかよこ議員が討論に立ち、北陸新幹線京都市内延伸工事による地下水、京都市財政への影響の重大な懸念を指摘しました。その上で与党整備委員会が、桂川ルートに合意したことに強く抗議し、引き続き「北陸新幹線延伸計画は中止」「サンダーバード延伸など在来線の充実」をめざし、広範な市民のみなさんと力を合わせ奮闘する決意を述べました。

北陸新幹線・京都地下延伸計画 (小浜・京都ルート)強行は許されない ～～党議員団「声明」を発表～～

7月15日、自民党と日本維新の会は、北陸新幹線延伸計画めぐり、JR桂川駅近くに新駅を設ける京都地下延伸ルート（小浜・京都ルート：桂川案）を採用することを発表しました。

これを受け、日本共産党市会議員団は7月16日、声明「北陸新幹線・京都地下延伸計画（小浜・京都ルート）強行は許されないー日本共産党は引き続き市民のみなさんとともに計画中止を求めがんばりますー」を発表。声明では、大深度地下工事を伴う市内ルートは、概算事業費5.5兆円に膨張し、住環境・自然環境に関わる重大な問題は一つ解決していないとして、市民的合意のないルート決定強行は断じて許されないと厳しく批判しています。加えて昨年の参議院選挙において、与党整備委員会の西田共同委員長が「西田が当選すれば強引に工事が進められるというのは完全にデマ」と発信し、日本維新の会の候補者も「小浜京都ルートの見直し」を掲げていたことを指摘。「桂川案」は着工が決定したルートではなく、「今後着工5条件の充足を図るルート」とされており、まさにこれからが正念場だと強調。引き続き「北陸新幹線延伸計画は中止し、くらしに予算を」と求め、「サンダーバード延伸など在来線の充実」「既存インフラの耐震化」「地域公共交通の充実で生活の足確保」をめざし、広範な市民のみなさんと力を合わせ奮闘すると表明しています。

声明全文はこちらをごらんください→

